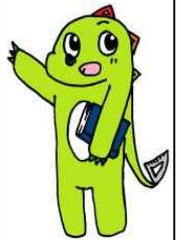




予告なしの避難訓練をしました

白水台地の陽光「さん」



11月14日(木)地震を想定した避難訓練をしました。今回は、朝自習時間に、全校児童が音楽室に集まり、縦割り班ごとに場所提示をし、その場所で地震が起きた時にはどうするかを子どもたちが考え、発表しました。発表後は、その場所の管理責任者(職員)が補足をしました。各班真剣に考えていました。子どもたちから出た意見は下記のとおりでした。その後、子どもたちには事前に知らせないで、業間の時間に避難訓練を行いました。運動場にいた子どもたちが、慌てて室内に逃げこもうとする動きもありましたが、全員が無事に運動場真ん中に避難して、人員確認ができました。いつ、どこで、どれくらいの地震が起きるか、予測困難ですので、いろんな場面を想定して、自分の命は自分で守るための基本的な知識と行動を、今後も身につけさせていきたいと思えます。

場 所	どんな危険が考えられるか	どうすればいいか
理科室	ガラスが割れたり物が落ちてくる。 危険な物が落ちてくる。	椅子をもってガラス類をふせぐ。机の下にもぐる。 電気がない所に行く。
廊下	窓がわれる。電気が落ちる。	近くに机があればもぐる
図書室	本が落ちる。電気が落ちてくる。 窓が割れる。棚が落ちる	机の下にもぐる。本を頭に 乗せる。椅子の下に隠れる
運動場	体育館が倒れてくる。遊具が倒れてくる。	運動場の真ん中に行く。姿勢を低くする。
トイレ	電気が落ちてくる。閉じ込められる。 壁が倒れてくる。	頭を守る。助けを呼ぶ。
体育館	バスケットゴールが落ちてくる。 窓ガラスが割れる。電気や時計やスピーカーが落ちてくる。	真ん中に行く。頭を守る。 低い姿勢をとる。



読み聞かせがありました

保護者の皆様から、読み聞かせボランティアができる方を募って、読み聞かせを行っています。第1回目は、曲手の西岡さん(1・2年)、鈴木さん(5・6年)、戸次の村上さん(3・4年)に読んでいただきました。子どもたちは、お話の世界に引き込まれていました。PTAの皆様お世話になります。



朝の集会で、おひさま学級が発表しました。

10月30日(水)合志市の「ヴィーブル」であった「なかよしフェスタ」についての発表がありました。

・話し合いをしている所 ・石けん作り ・ひょうたんの色つけ
・芋洗い ・看板づくり ・お店屋さんの練習の様子をプレゼンテーション(子どもたちの自作)を交えながら説明しました。他の学校のお店に買い物に行ったことの発表もありました。聞いていた子どもたちからは、「大きな声で発表できていた」「プレゼンテーションを自分たちで作ってすごい」「オープン粘土の色つけがすごい」等、お返しがたくさんありました。

